

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ルナネスト		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 13日		～ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2025年 1月 13日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援プログラムが充実しており「コミュニケーション能力」を育成するための様々なアプローチがとられている点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月ごとに変わる「学びのスケジュール」を設定しており、年間を通して自立やコミュニケーション能力を育めるように計画を立てています。</li> <li>・毎朝前日の振り返り会議を行っており、その中でお子様の課題やニーズを把握し、プログラムの改善を行っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度が切り替わるタイミングで、毎年学びのスケジュールを見直し、その時の状況にあった年間スケジュールを立てていきます。</li> <li>・お子様や保護者の方のニーズに合わせて検討会議を都度行い、1日の流れやプログラムを柔軟に改善していきます。(今年度は「宿題タイム」を導入しました！)</li> </ul>
2	支援の内容やお子様の成長の様子、イベントや教室の情報を発信し、保護者の方に見通しをもって安心して通っていただける工夫をしている点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳、お電話、LINE、HPやSNSなど様々な方法でやり取りや情報発信を行っており、保護者の方の使いやすい方法を選んでいただけるようにしています。</li> <li>・3か月に1度「成長の記録」を発行し、支援計画の支援目標についてどんなことが出来るようになったかを文章と写真でお伝えしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の様子をお伝えするために、ブログだけではなく、その日の様子の写真を撮ってLINEで配信する等、より確認しやすいような方法を検討・実施していきます。</li> </ul>
3	お子さんたちのやる気や「楽しい」という気持ちが高まっていくような工夫をしている点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境設定として、子どもたちが興味のあるおもちゃや活動を用意し、楽しみながらコミュニケーションを深めていけるようにしています。</li> <li>(例) ポケモンカードやテレビゲーム、ボードゲームなどを用意し、ルール内で自由に遊べるようにしている。集団療育では、子どもに流行っているコンテンツや子どもが好きそうな遊びを通して学べるようにしている。</li> <li>・頑張りに応じてご褒美がもらえる仕組みを作り、子どもたちのモチベーションのアップと成功体験を感じられるようにしています。</li> <li>(例) 出席回数などの目標を設定し、それを達成するとポイントがもらえる。ポイントで景品と交換できる。(ルナ市場)などの仕組み</li> <li>・毎月イベントを開催し、子どもたちが楽しく経験を詰める場を提供しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より子どもたちの「楽しい」を引き出す環境づくりのために、定期的に子どもたちにアンケートを取るなどしてニーズを把握し、新しいおもちゃやゲームなどを追加することなどを検討していきます。</li> <li>・毎日の振り返り会議の中で、子どもたちのニーズを把握し、より楽しく学べるプログラムを検討・実施するというPDCAサイクルで、改善しながら支援を行っています。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部とのかかわりが希薄になってしまっている点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の研修など、スタッフが外に出て学んだり、フィードバックを受ける機会が少ない為</li> <li>・地域の子どもたちとの交流が公園などに出かけた際のみに限られており、子どもたちも交流する機会が少ない為</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に研修計画を立てて、社内の研修だけでなく社外研修や講演会などに参加する仕組みを作っています。</li> <li>・市内のイベントなどへの参加を通して、地域交流の機会を設けられるようにしていきます。</li> </ul>

2	<p>保護者支援が手薄になってしまっている点</p>	<p>・保護者の方の「相談したい」「話を聞いてほしい」「アドバイスが欲しい」というニーズを拾い切れていない為</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き電話相談や面談を自由に申し込める仕組みを周知していきます。</li> <li>・HPに相談フォームを作り、文字ベースでも相談内容を伝えられるような仕組みを作ります。その上で公式LINEに相談フォームへのバナーを作成し、目に入りやすいようにすることで、いつでも相談しやすい雰囲気づくりを行っていきます。</li> <li>・社内で行っている研修を動画撮影し、HPなどでいつでも見られるようにすることで、子育てに有益な情報を手に入れてもらえるような工夫を行います。</li> </ul>
3	<p>事故防止マニュアルなどのマニュアル類について、保護者の方への周知が行い切れていない点</p>	<p>・説明が契約時のみで、それ以外にマニュアルに触れていただける機会がない為</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に必要なマニュアル類をお渡ししていただくなど、より触れてもらえる機会を増えるようにしていきます。</li> <li>・HPにマニュアルをアップロードし、いつでも見ていただけるようにしていきます。</li> </ul>